

TTC提案山行実施記録表

2015年2月5日 報告者 渡邊悦子

山行名	長者ヶ岳・天子ヶ岳			【1335.8m・1330m／静岡県・山梨県】
実施月日	2015年 1月 31日 (土) [日帰り]			ハイエース利用
天候／参加人員	天候：晴 レベル★★☆			参加者11名 (男5名 女6名)
パーティスタッフ	CL/計画: SL: 会計: 救護: ドライバ:			スタッフ名削除
参加メンバ	1班 ☆ 2班 ☆			参加者氏名削除
費用 4,500円/人 カンパ金 ¥392	ハイエースレンタル料: ¥16,848、スタッドレス料: ¥1,080、 燃料@110 (260+50) /5=¥6,820、高速代2,930×2=¥5,860、 運転手お礼 ¥18,000、白糸の滝駐車場代¥500、合計¥49,108 集金¥4,500×11=49,500、 49,500-49,108=¥392 (カンパ金)			
	行動時間	歩行時間	休憩時間	
が卜ブツ 計画 実行	(無雪期) (積雪) 6:10 (積雪) 6:20	4:10 5:30 5:00	— 0:40 1:20	
実行コースタイム記録				
<p>6:10 第二東名 R139 8:20 (体操/M)8:50 (小休止10分)</p> <p>及川中原==ヨーカドー前==厚木IC==厚木バス停==駿河沼津SA==新富士IC==田貫湖P・・・登山口・・・</p> <p>11:00~40 12:40~13:00 (小休止10分) 15:10</p> <p>休暇村分岐・・・長者ヶ岳・・・上佐野分岐・・・天子ヶ岳・・・林道終点・・・林道==白糸の滝==</p> <p>16:40~17:00 18:00</p> <p>新富士IC==駿河沼津SA==厚木IC==厚木各所</p>				
コースの概要、特記事項、反省事項 等				
<p>前日は関東地方に大雪注意報が出ていて、はらはらの状態でした。富士宮の観光課に雪の状態を聞くと、道路に雪があり朝霧の道の駅もクローズしているとのこと。山は雪が積もっていたほうがいいけれど、道路に雪があつて通行止めになつたら心配していた。午後になり天気は回復した様で安心した。</p> <p>当日は天気が最高に良くなり青空が見えるが、駿河沼津SAでは富士山が雲の中、新富士ICからR139号を田貫湖に向かうと、田貫湖入口で道路の真ん中に看板が置いてあり、逆方向から見たら「通行止」の看板だった。それを迂回して田貫湖に向かうと少しだけアイスバーンになっていた。駐車場には何台かの車や釣りの人もいた。</p> <p>体操をしてトイレのある登山口へ向かい、バンガローのあるキャンプ場の間から登り始めると東海自然歩道に出た。階段状になっている登山道に行くが、私達の前を歩いている人はいなく、休暇村からの分岐にきたらやっと何人かに会った。高度を上げて行くと田貫湖と富士山が木々の間から見える。途中テーブルと椅子が雪をかぶっていた。看板も雪に覆われて何が書いてあるのか解らない。</p> <p>何度かの休憩をいれ長者ヶ岳の山頂にたどり着く。何人かのパーティがいる。私たちもここでお昼とする。富士山の沢崩れが真正面に見え、雲一つない最高の富士山。その下に田貫湖、南アルプスも遠くに見え、私たちを楽しませてくれる。天子ヶ岳に向かう道は、登山靴が隠れるくらい雪があつた。途中出会った人に天子ヶ岳から急な下りになるので気をつけて、とアドバイスを受けた。上佐野の分岐で東海自然歩道と別れる。</p> <p>天子ヶ岳頂上は眺望がなく広々としていた。ここから練習を兼ねてアイゼンをつけた。下山に入ると急坂になり、岩がごつごつしていて気が抜けない。しっかりとストックとアイゼンを使い、樹林の中に降りた。うす暗い林の中をひたすら歩き、田貫湖との分岐から少し行くと天子ヶ岳の登山口に出た。</p> <p>白糸の滝を見学して帰路に着く。</p>				